

4月 苺栽培管理 (2020)

アグリ技研 (株)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
29	30	31	1	2	3	4
						①ウルル2号 5kg
5	6	7	8	9	10	11
①ウルル2号 5kg ②ウルル18号 5kg ③アミクエ 5~10kg			栄養成長期	①コラーゲン・ラボ 5kg ②カル元気 5~10kg ③P Kゴー2000倍		
12	13	14	15	16	17	18
①コラーゲン・ラボ 5kg ②カル元気 5~10kg ③P Kゴー2000倍						
19	20	21	22	23	24	25
①コラーゲン・ラボ 5kg ②カル元気 5~10kg ③P Kゴー2000倍				生殖成長期	①ウルル2号 5kg ②ウルル18号 5kg ③アミクエ 5~10kg	
26	27	28	29	30	1	2
①ウルル2号 5kg ②ウルル18号 5kg ③アミクエ 5~10kg						
3	4	高温期のために着色も前進化しますので適正な温度管理と草勢（草丈）維持に努めましょう。この時期の苺の蒸散量は活発になりますので、灌水は十分に行います。草丈の徒長気味の場合には、P Kゴー2000倍（葉面散布）を行います。				